

第5回「大立山まつり」の開催

「奈良」の奥深い魅力を国内外にPRし地域への誘客を図り、冬季の宿泊観光客の増加を図るため、第5回「大立山まつり」を実施。

国が展開する「日本博」のプロジェクトとして奈良県が主催する「古代から令和の時代までつなげる文化を巡る奈良博覧プロジェクト」の一つとして実施し、他の事業とともに奈良の自然や歴史、文化の魅力を国内外に発信し、県内への誘客・宿泊を促進する。

また、奈良県等が主催する地域伝統芸能全国大会の財産を活用し、県内外の交流を促進する。

このため、昨年度に引き続き、民間の方々の知見やネットワークを活かしていただきながら、奈良の歴史や文化等に関連する新たな企画や、他府県の伝統行催事等の出演も実施するなど、まつりの実施内容のより一層の充実を図る。

（新企画のテーマ例 万葉集(新元号の出典)、日本書紀完成1300年、藤原不比等没1300年、東京オリンピック・パラリンピック開催 等）

1. 愛称

ほ ほ
「大立山まつり2020 奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつり」を愛称とする。

※昨年名付けた、万葉集の一首より引用した「ちとせ祝ぐ寿ぐ」を愛称として継続使用



<参考> 大伴家持が天平時代に宴席で詠んだ歌（万葉集 卷十八の四一三六）より
「あしひきの 山の木末（こぬれ）の ほよ取りて かざしつらくは 千年（ちとせ）寿（ほ）くとそ」
（訳：山の木の梢に生えているほよ（やどりぎ）を取って、髪飾りにしたのは、千年も続く長寿を祈ってのこと）

2. 日程

令和2年1月25日（土）～1月26日（日）

- ・ 25日（土） 11：00～19：00 ※若草山焼き開催予定
- ・ 26日（日） 11：00～18：00 ※一部のプログラムは開始時間に先行して実施予定



3. 開催場所

平城宮跡朱雀門ひろば周辺（ひろば内の施設を最大限活用）
※一部のプログラムは朝堂院周辺エリアで実施予定



※今後の開催場所について、奈良市以外地域での開催環境について検討を実施。

4. 実施概要

- ・ 大立山（四天王）の展示
- ・ 県内各地域の立山の展示
- ・ 県内各市町村や^新他府県の伝統行催事等のステージ披露
- ・ あったかもんなどの地域の特産品等の販売
- ・ こども縁日等の家族連れ向けコンテンツ
- ・ 奈良の歴史や文化等に関連した体験・展示企画
- ・ ^新スポーツイベント（リレーマラソン）※1月26日（日）のみ
→平城宮跡内を周回するコースで、フルマラソン、ハーフマラソンの2部門を実施
参加者に地域の特産品等販売ブースで使用できる割引クーポンを配布し、まつりと一体的に楽しんでいただく



5. 広報PR

- ・ ポスター
- ・ 広報パンフレット（事前、当日配布）
- ・ 英語版チラシ
- ・ ホームページ
- ・ SNS（Twitter、Facebook 等）
- ・ 都市圏での広報イベント
- ・ ^新飛鳥RUN×2リレーマラソンとの連携

＜昨年度のポスター、パンフレット（抜粋）＞



6. アクセス

- ・ 近鉄大和西大寺駅及びJR奈良駅から、約15～20分毎に無料シャトルバスの運行



7. レイアウト (案)

※国等の管理者と協議しながら、施設利用計画等を検討、決定する。

①朱雀門周辺

- ・大立山（四天王）の展示
- ・礼服等の披露等のステージ



朱雀門

①

③天平みはらし館、平城宮いざない館等屋内施設

- ・奈良の歴史・文化に関する体験・展示等企画



⑤

⑤二条大路

- ・花火・若草山焼きの鑑賞 (1月25日)

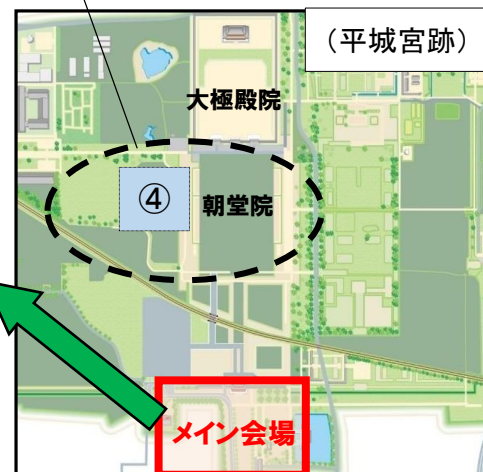


④朝堂院周辺

- ・リレーマラソン (1月26日)
- <実施概要(案)>
コース：1周1～1.5キロ程度のコースを周回
募集定員：フル 200チーム
 ハーフ150チーム
募集：9月下旬頃から開始予定

②朱雀大路

- ・伝統行催事のステージ披露等
- ・地域の特産品等の販売
- ・県内各地域の立山の展示
- ・こども縁日等



8. リレーマラソン実施（案）について

名称：「（仮称）世界遺産を走ろう！大立山まつりリレーマラソンin平城宮跡」

趣旨：2020年は東京オリパライヤーであるとともに、日本書紀完成1300年の節目を迎える。日本書紀には「駅伝」という言葉の語源が見られ、そのルーツは奈良時代にさかのぼることに着目し、同じタスキをつなぐスポーツで、誰もが参加しやすい「リレーマラソン」を、第5回大立山まつりの中で初めて開催する。

ポイント

- ・「平城宮跡歴史公園」の広さを活かすとともに、世界遺産を走れることをセールスポイントとして、県内外のマラソンファンにPRし、まつりの誘客及びにぎわいの創出につなげる。
- ・リレーマラソン参加者に、参加記念品として、大立山まつりで販売されている地域の特産品等で使える割引クーポンを提供するなど、まつりへの参加を促し、新たな客層（マラソンファン等）に大立山まつりへの来場を促す。また、県内の周遊・滞在につながる特典を提供するなど、まつりの効果を持続させるための工夫を行う。
- ・1～3位だけでなく、特別な賞（※）をもうけて表彰し、大立山まつりを盛り上げる。
※例 5位（第5回大立山まつり記念賞）、13位（日本書紀完成1300年賞）、20位（万葉集賞（万葉集は20巻で編成））
- ・まつりのメインステージ等で、礼服・礼冠を身につけた天皇が表彰を行ったり、入賞者に地域の特産品を賞品として贈呈するなど、奈良らしく、大立山まつりらしい演出を行う。

【実施概要（案）】※全て予定

部門及び定員：

フル 200チーム

ハーフ 150チーム

参加料：3,500円

（高校生以下は1,500円）

参加条件：

年齢制限なし、性別不問

1チーム2～15人

コース：右記のとおり

参加記念品：

大立山まつりの地域の特産品等販売ブース割引クーポン ほか



大極殿や朱雀門を眺めながら、広大な平城宮跡を走る

